授業科目	学校栄養指導論Ⅱ					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	3	開講時期	後期
担当教員	浜谷　小百合						
授業概要	実務家教員として、栄養教諭の実務経験を有した教員が学校現場での実践経験を生かした授業を行う。学校栄養指導論Ⅰにおける基礎学習をふまえ、食に関する指導に係る全体計画と関連付けながら、小学校・中学校の各教科等における食に関する指導内容について授業実践の経験にもとづいた解説を行う。また、食に関する指導を実施する際に必要となる学習指導案の作成方法、食に関する授業の題材の計画作成、教材研究の方法については、模擬授業の実践を取り入れながら実践的に学ぶ。						
授業形態	講義、演習			授業方法	グループワーク、ディスカッション		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	１．学習指導要領の内容を理解できる。(DP1-2,DP4-1) ２．食に関する指導の全体計画の作成方法、各教科における食に関する指導の内容を理解できる。(DP1-2,DP4-2) ３．食に関する授業計画案作成に必要な基礎的知識を習得する。(DP1-2,DP2-1) ４．食に関する指導の方法論について実践を通して理解できる。(DP1-2,DP2-1,DP3-1) ５．学校、家庭、地域の連携による食に関する指導の展開方法を理解できる。(DP1-1,DP3-1,DP5-1)
理想的レベル	標準的レベル１－５の全てを達成したうえで、児童生徒の発達段階を考慮した食に関する授業計画案を作成し、それを具体的に指導する力を身に付けることができる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	45%	
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	45%	
レポート外の提出物	10%	授業で使用するワークシート、課題（授業中に内容を指示）、学習指導案（各自作成）
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	NT34110J

学習課題（予習・復習）	１回の学習目安（時間）
予習：該当部分について、関連するテキストや参考資料を読む。 復習：該当部分について復習し、要点をまとめる。	4

授業計画	
第１回	テーマ：学校及び栄養教諭に関係する法令等

第 2 回	テーマ：学習指導要領と食に関する指導内容
第 3 回	テーマ：各教科等における食に関する指導内容（特別活動）
第 4 回	テーマ：各教科における食に関する指導内容（家庭、技術・家庭、保健、保健体育）
第 5 回	テーマ：学習指導案の形式と内容
第 6 回	テーマ：学習指導案の題材計画と構想の立て方
第 7 回	テーマ：食に関する授業の指導過程と具体的工夫
第 8 回	テーマ：食に関する授業の教材研究の方法
第 9 回	テーマ：食に関する授業の発問計画と板書構成
第 10 回	テーマ：食に関する模擬授業に向けた教材、掲示物の作成
第 11 回	テーマ：食に関する模擬授業の発表（1、2 年生）
第 12 回	テーマ：食に関する模擬授業の発表（3、4 年生）
第 13 回	テーマ：食に関する模擬授業の発表（5、6 年生）
第 14 回	テーマ：食に関する模擬授業のまとめと評価
第 15 回	テーマ：学校栄養指導論Ⅱのまとめ
テキスト	「四訂栄養教諭―理論と実際―第 2 版」金田雅代　編著（建帛社） 「食に関する指導の手引―第二次改訂版ー」（文部科学省）（健学社）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「小学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）」（文部科学省） 「中学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）」（文部科学省） 小学生用食育教材「楽しい食事・つながる食育」（文部科学省） 中学生用食育教材「「食」の探求と社会への広がり」（文部科学省） 季刊栄養教諭ー食育読本ー　（全国学校栄養士協議会）
課題に対するフィードバックの方法	定期試験については、評価後、全体へのコメントを行います。課題等については、評価後に全体へのコメントを行い、返却します。
学生へのメッセージ・コメント	学校栄養指導論Ⅰを基本に、栄養教諭に必要な授業計画案の作成方法について講義していきます。これまでに学んだ教職に関する科目、学校栄養指導論Ⅰ、臨地実習Ⅰ（小学校実習）、栄養教育論等の専門科目について整理しながら本科目に臨んで下さい。食に関する指導の授業計画の立案や模擬授業の発表を実施していきますので、各自の準備を着実に進める必要があります。栄養教諭採用試験範囲と重なる内容もありますので積極的に学習に取り組むことを希望します。